尿路癌

レジメン名	使用薬剤		制吐薬	インターバル日数
	注射薬	内服薬		
テガフール・ウラシル		テガフール・ウラシル配合カプセル		連日
GEM	ゲムシタビン		デキサメタゾン（注射投与日）	28日
PTX/GEM	パクリタキセル、ゲムシタビン		デキサメタゾン（注射投与日）	28日
GEM/CBDCA	ゲムシタビン、カルボプラチン		グラニセトロン（カルボプラチン投与日）、アプレピタント（カルボプラチン投与日～3日間）、デキサメタゾン（注射投与日～4日間、ゲムシタビン投与日	21日
GEM/CDDP	ゲムシタビン、シスプラチン		パロノセトロン（シスプラチン注射投与当日）、アプレピタント（シスプラチン注射投与日～3日間）、デキサメタゾン（注射投与日～4日間、ゲムシタビン	28日
MVAC	メトトレキサート、ビンブラスチン、ドキソルビシン、シスプラチン		パロノセトロン（シスプラチン注射投与当日）、アプレピタント、デキサメタゾン（シスプラチン注射投与日～3日間）	28日
ペムブロリズマブ	ペムブロリズマブ			21日

※院外処方せんでの内服抗がん薬がある場合は、日々投与計画書をFAXにて情報共有していますので、薬剤部までFAXにて問い合わせをお願い致します。
抗がん薬治療内容を確認し、院外処方せんの用量などを確認するとともに、内服薬の副作用だけでなく、注射薬での遅延性の副作用なども考慮して、患者の状態を踏まえた必要な指導およびフォローアップを期待している。
必要な情報は、どのような形式のトレーシングレポートでも結構です。薬剤部へFAXにて情報共有を双方向で行うことを実施しています。
薬局からの情報提供は、緊急性のある情報は主治医に報告が必要なものは院内電話連絡で対応し、緊急性の少ない情報も含めて、薬剤師による電子カルテへの記載を実施しています。